

「東日本学校吹奏楽大会」実施規定の一部変更について（速報）

東日本学校吹奏楽大会企画委員会

学校教育・社会環境が大きく変化する時代に、少人数バンドのよりよいあり方を求めていくことと、小学校バンドの演奏機会の拡大と幅広い交流を目指して本大会が発足しました。この間、本大会構成支部連盟が6支部に拡大し、文字どおりの東日本大会として10年が経過し、一定の成果を得ることができました。

そこで、この10年を振り返り、次代のニーズに応え、本大会のさらなる充実・発展を期して、過日の企画委員会において下記二点について見直しを行いました。

なお、この件については、次回11回大会（2011）より実施いたしますので、加盟団体にはご理解の上、準備を進めてください。

1 中学校、高等学校の演奏人数を「30名以内」とする。

従前、各支部連盟の事情により異なった演奏人数を認めてきましたが、本大会の趣旨に沿って、「少人数バンド」の視点を明確にし、上記のようにしました。

なお、小学校については、従前どおり自由とします。

2 フェスティバル部門を廃止する。

少人数バンドのよりよいあり方を求めていくという趣旨に沿って設置しましたが、当初より、この部門への出場を前提として活動する学校の拡大が見られませんでした。限られた活動時間の中での体制づくりが困難であるとの声が多くありました。

以上